

2022年4月吉日

国語教育研究会会長 中山厚子・南部国語の会事務局
nanbukokugonokai@gmail.com

主催 日本国語教育学会・南部国語の会・共催 大村はま記念国語教育の会
令和4年度 第24回国語教育研究大会 埼玉県(さいたま市)地区集会のご案内

令和4年度 第24回国語教育研究大会のご案内をいたします。ご参加をお待ちしております。

1. 大会主題

豊かな言語生活を拓く国語教育の創造 ―「言葉の学び」への自覚が育つ単元学習の開発―

2. 日時・方法・参加費

令和4年6月5日(日) 9:30~12:30 オンライン(ZOOM)開催

南部国語の会会員=2,000円、一般3,000円、学生=500円

※ 南部国語の会会員は、日本国語教育学会会員とは異なります。

3. 参加申し込み

事前申し込み制といたします。下記URLもしくは右下のQRコードよりお申し込みください。

申込期間=令和4年4月9日(土)~令和4年6月1日(水)

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=4921349656098003&EventCode=P205405408

入金後、申し込み完了メールが自動送信されます。入金後に完了メールが確認できない場合、まずは迷惑メールフォルダをご確認ください。その上で、完了メールを確認できない場合は、南部国語の会事務局「nanbukokugonokai@gmail.com」へ必ずお問い合わせください。



4. 内容(変更の可能性があります)

(1) 全体会

9:30~9:35 開催にあたっての諸連絡

9:35~9:40 中山厚子 会長 ご挨拶

9:40~10:00 小学校提案 古川久理子(川口市立新郷東小学校)

季節を感じ、語彙を豊かにする単元づくり―五七五の世界(俳句)を通して―

10:00~10:20 中学校提案 三沢采子(さいたま市立岩槻中学校)

資料から読み解く南極大陸 ―情報と情報を関連づける力―

10:20~10:40 高等学校提案 三沼紀子(埼玉県立浦和北高等学校)

文学教材における「深い学び」の質を支える「協調学習」の授業デザインの考え方

10:40~10:45 諸連絡

10:45~11:00 分科会へ移動(ブレイクアウトルームへ移動)

(2) 分科会

11:00～12:15 分科会

- 【小学校】** 司会：山本賢一（川口市立前川小学校）
指定討論：今村久二（日本国語教育学会常任理事）
本橋幸康（埼玉大学）
青木伸生（筑波大学附属小学校）
記録：櫛引千恵（八潮市立八條小学校）
- 【中学校】** 司会：甘樂裕貴（鴻巣市立赤見台中学校）
指定討論：山下直（専修大学）
高橋邦伯（日本国語教育学会常任理事）
甲斐利恵子（軽井沢風越学園）
記録：福田隆賢（鴻巣市立赤見台中学校）
- 【高等学校】** 司会：河内昭浩（群馬大学）
指定討論：熊谷芳郎（聖学院大学）
初谷和行（武蔵野大学）
記録：茂手木未来（埼玉県立進修館高等学校）

(3) 全体会

12:30～12:50 分科会報告（各分科会記録者）および総括（山下直）

12:50～13:00 閉会行事

(4) 講演・展望・展望

※ 【講話Ⅰ】～【講話Ⅳ】・【展望】は事前録画の動画をオンデマンド配信いたします。

【講話Ⅰ】 青木伸生（筑波大学附属小学校）

子どものこだわりの深化を見る－読むことの学習を通して－

【講話Ⅱ】 甲斐利恵子（軽井沢風越学園）

単元「あれから10年～東日本大震災～」

【講話Ⅲ】 首藤久義（千葉大学名誉教授）

言葉が育つプロジェクト単元

【講話Ⅳ】 甲斐雄一郎（日本国語教育学会理事長・文教大学）

国境・地域をこえる学習～「自己原因性」と「他者原因性」～

【展望】 桑原隆（日本国語教育学会会長・筑波大学名誉教授）

【所感】 湊吉正（大村はま記念国語教育の会会長・筑波大学名誉教授）

※ 当日資料

5. その他

- ・本年度は研究紀要をデジタル（PDF ファイル）で刊行します。費用は、参加費に含まれています。
- ・事前資料は大会3日前を目安に、入金後に送られる完了メール内に記載された資料フォルダURLにアップロードいたします。（※ 重ねてのお願いになりますが、入金後に大会に関するメールが届かない場合、必ず、南部国語の会事務局へ必ずお問い合わせください。）

以上